

立命館アジア太平洋大学APU

と

大分「一村一品」運動の世界化

「教育におけるグローカリゼーション:

『グローバル』市民の形成をめざして」

土木学会全国大会・全体討論会

2006年9月21日:大津プリンスホテル

坂本 和 一(立命館大学)

はじめに

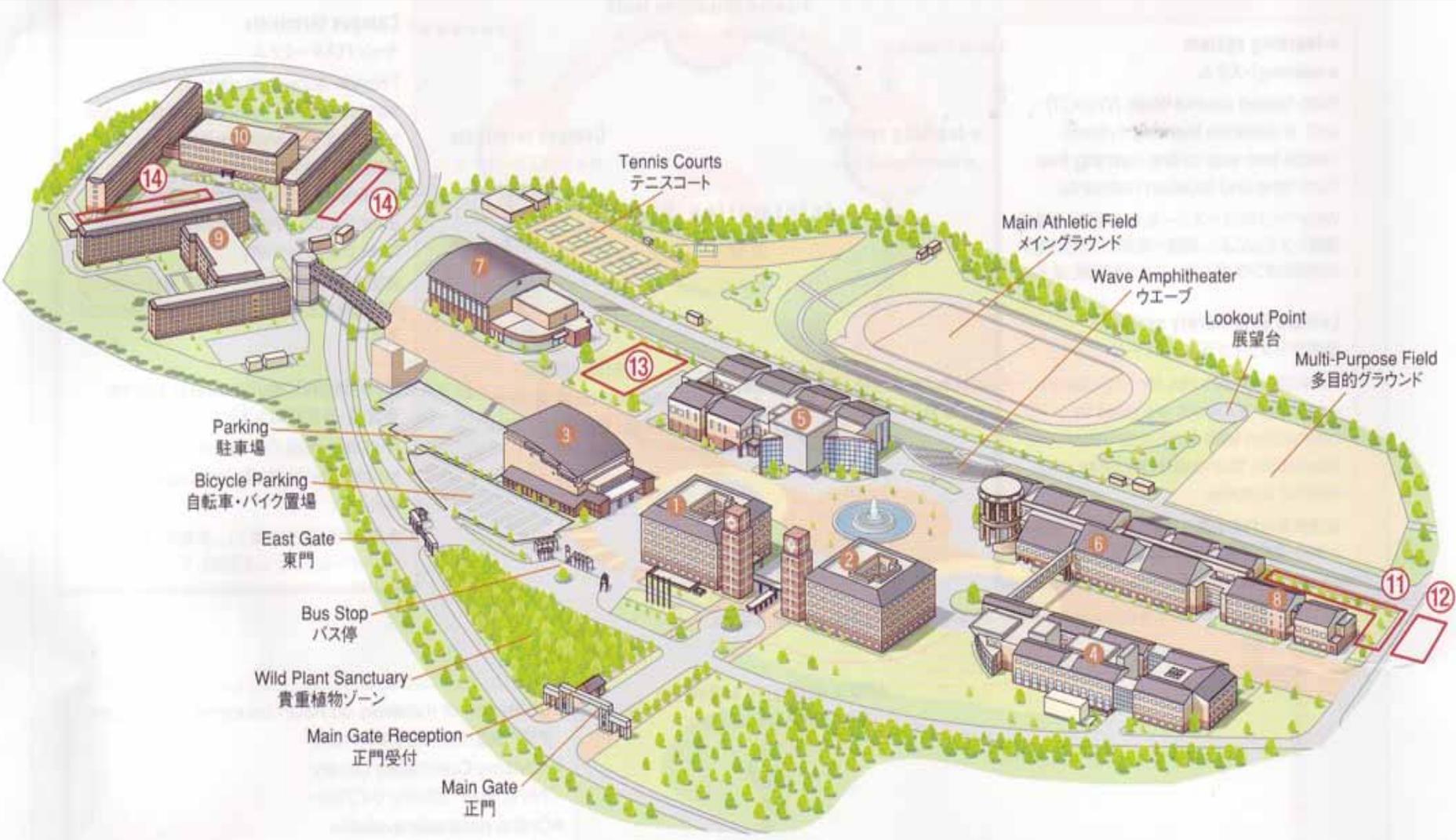
- ・「グローバル」化する世界
- ・「ローカル」社会に根ざすことの大切さ
「グローバル」にして「ローカル」な
発想と行動のできる市民の形成は
時代の要請

21世紀の市民像

一つのケース：立命館と大分県の取組み

立命館アジア太平洋大学APU

1. 立命館が大分県との公私協力により、2000年4月、別府市に開設(本年7年目)。
2. 「学生の半数を留学生」を基本として創設された、わが国最初の、本格的国際大学。
3. 報告者(坂本)が初代学長(開学2000年4月より4年間)。



Tennis Courts
テニスコート

Main Athletic Field
メイングラウンド

Wave Amphitheater
ウェーブ

Lookout Point
展望台

Multi-Purpose Field
多目的グラウンド

Parking
駐車場

Bicycle Parking
自転車・バイク置場

East Gate
東門

Bus Stop
バス停

Wild Plant Sanctuary
貴重植物ゾーン

Main Gate Reception
正門受付

Main Gate
正門

11

12

13

14

14

9

10

7

13

3

1

5

2

6

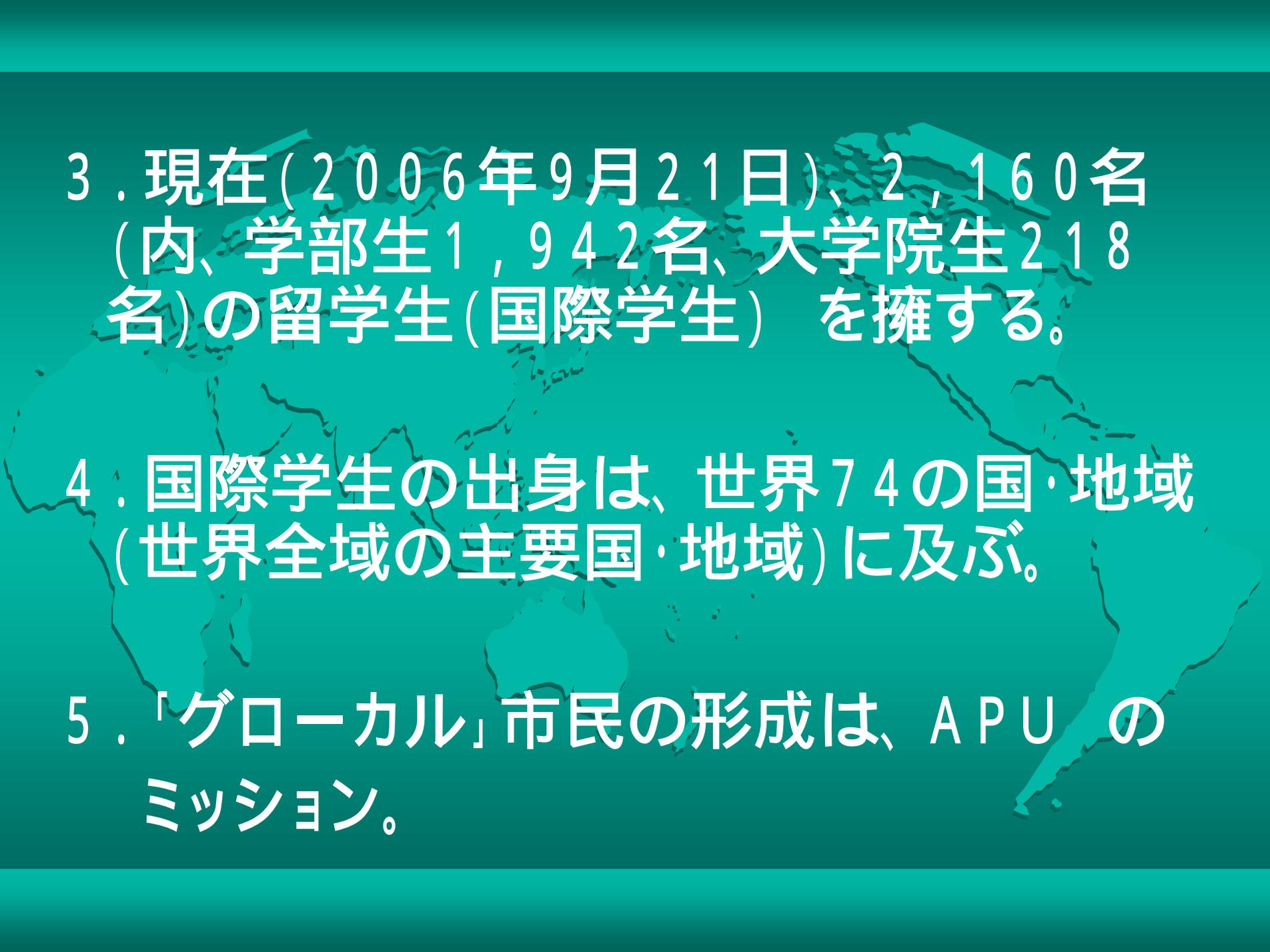
8

4

APU







3. 現在(2006年9月21日)、2,160名
(内、学部生1,942名、大学院生218
名)の留学生(国際学生)を擁する。

4. 国際学生の出身は、世界74の国・地域
(世界全域の主要国・地域)に及ぶ。

5. 「グローバル」市民の形成は、APUの
ミッション。

Student Enrollment at Ritsumeikan Asia Pacific University (as of May 1, 2006)

立命館アジア太平洋大学 国・地域別の学生数 (2006年5月1日付)

	Country or Region	国・地域	学部学生数 Number of Undergraduate Students	大学院学生数 Number of Postgraduate Students	学部・大学院合計数 Undergraduate & Postgraduate Total
Asia アジア	Korea	韓国	533	1	534
	China	中国	301	34	335
	Thailand	タイ	142	4	146
	Taiwan	台湾	112	9	121
	Indonesia	インドネシア	105	8	113
	Vietnam	ベトナム	92	21	113
	Mongolia	モンゴル	94	4	98
	Sri Lanka	スリランカ	51	2	53
	India	インド	34	6	40
	Malaysia	マレーシア	17	17	34
	Myanmar	ミャンマー	18	8	26
	Nepal	ネパール	23	1	24
	Bangladesh	バングラデシュ	14	5	19
	Philippines	フィリピン	8	3	11
	Pakistan	パキスタン	10	0	10
	Laos	ラオス	3	6	9
	Cambodia	カンボジア	3	2	5
Singapore	シンガポール	2	3	5	
	小計/Subtotal		1,562	134	1,696
Middle East 中東	Bahrain	バーレーン	1	0	1
	Iran	イラン	0	1	1
	Oman	オマーン	1	0	1
	Syria	シリア	1	0	1
	Turkey	トルコ	0	1	1
		小計/Subtotal		3	2
Africa アフリカ	Kenya	ケニア	19	2	21
	Nigeria	ナイジェリア	9	3	12
	Ghana	ガーナ	10	0	10
	Uganda	ウガンダ	6	2	8
	Mali	マリ	3	1	4
	Cameroon	カメルーン	3	0	3
	Cote d'Ivoire	コートジボワール	2	0	2
	Ethiopia	エチオピア	2	0	2
	Zambia	ザンビア	1	1	2
	Benin	ベナン	0	1	1
	Comoros	コモロ	1	0	1
	Egypt	エジプト	1	0	1
	South Africa	南アフリカ	0	1	1
	Tanzania	タンザニア	0	1	1
		小計/Subtotal		57	12

	Country or Region	国・地域	学部学生数 Number of Undergraduate Students	大学院学生数 Number of Postgraduate Students	学部・大学院合計数 Undergraduate & Postgraduate Total	
America アメリカ	United States of America	アメリカ合衆国	26	8	34	
	Canada	カナダ	8	4	12	
	Mexico	メキシコ	1	2	3	
	Costa Rica	コスタリカ	1	1	2	
	Argentina	アルゼンチン	1	0	1	
	Bolivia	ボリビア	1	0	1	
	Brazil	ブラジル	1	0	1	
	Ecuador	エクアドル	1	0	1	
	Jamaica	ジャマイカ	0	1	1	
	Peru	ペルー	0	1	1	
	Trinidad and Tobago	トリニダード・トバゴ	0	1	1	
	Venezuela	ベネズエラ	0	1	1	
		小計/Subtotal		40	19	59
	Oceania オセアニア	Australia	オーストラリア	7	2	9
Papua New Guinea		パプアニューギニア	2	3	5	
Tonga		トンガ	1	2	3	
Samoa		サモア	0	3	3	
New Zealand		ニュージーランド	2	0	2	
		小計/Subtotal		12	10	22
Europe ヨーロッパ	Uzbekistan	ウズベキスタン	11	0	11	
	Bulgaria	ブルガリア	7	2	9	
	Lithuania	リトアニア	8	0	8	
	Estonia	エストニア	7	0	7	
	Hungary	ハンガリー	3	1	4	
	Sweden	スウェーデン	3	1	4	
	Germany	ドイツ	3	0	3	
	Romania	ルーマニア	3	0	3	
	Finland	フィンランド	2	0	2	
	Slovakia	スロバキア	0	2	2	
	Spain	スペイン	2	0	2	
	Switzerland	スイス	2	0	2	
	Ukraine	ウクライナ	2	0	2	
	Italy	イタリア	1	0	1	
	Kyrgyz Republic	キルギス	1	0	1	
	Latvia	ラトビア	1	0	1	
	Norway	ノルウェー	1	0	1	
	Poland	ポーランド	1	0	1	
	Russian Federation	ロシア連邦	0	1	1	
	United Kingdom	イギリス	1	0	1	
	小計/Subtotal		59	7	66	
	国際学生(留学生)合計/Total		1,733	184	1,917	
	国内学生/Domestic Students		2,816	19	2,835	
	APU学生総計/Grand Total		4,549	203	4,752	

・大分「一村一品」運動

1. 1979年大分県知事に当選した平松守彦氏が、「地域おこし」運動として提唱(平松氏は2003年4月まで6期24年間、知事を務める)。
2. 「市町村ごとに、何かひとつ誇れるものをつくろう。農産物でもいい、観光でもいい、民謡でもいい。何でも売り出して全国的に有名なものをつくろう。」

・大分「一村一品」運動の成果

・物産 例。

大分麦焼酎

城下かれい

しいたけ

安心院ワイン

関さば・関あじ

かぼす

ハウスみかん

醤油 など

・観光(由布院、安心院、日田など)

・大分テクノポリス(企業誘致:東芝、キヤノン、ソニー、NEC、ダイハツなど)

・立命館アジア太平洋大学(APU)

・Jリーグ・大分トリニータ

下町のナポレオン

むぎ焼酎

25
本格焼酎

登録商標

いいちこ

900ml詰

三和酒類株式会社 〒879-0495 大分県宇佐市山本2231-1 TEL.0978(32)1431 FAX.0978(33)3030

元藏製麦耐焼格本

全形意匠登録 第695318号

第1回全国食品産業優良企業賞受賞



大分県産耐焼麦
二階堂

25

〇〇飲み過ぎには注意しましょう。
〇飲酒は二十歳を過ぎてから。
〇開栓時には十分注意して下さい。

原材料名
麦・麦こうじ
むぎ100%

本格焼酎 アルコール分25度

大分県日出町二階堂醸



900ml詰 大分県速見郡日出町川崎837-13 二階堂酒造有限会社 TEL (0977) 72-2324

大分県佐賀岡田漁協
大分県佐賀岡田漁協
大分県佐賀岡田漁協

大分県佐賀岡田漁協
大分県佐賀岡田漁協
大分県佐賀岡田漁協



大分県佐賀岡田漁協

大分県佐賀岡田漁協

大分県佐賀岡田漁協

大分県佐賀岡田漁協

(参考) 平松守彦氏の著書

『地方からの発想』1990年、岩波新書

『一身にして二生』1993年、新潮社

『地方からの変革』2002年、角川書店

『地方自立への政策と戦略』2006年、東洋経済
新報社

ほか多数

平松守彦著

地方からの発想



岩波新書

138

平松守彦

いっしん
一身に就いて

にしょう
二生

通産官僚時代の東奔西走、地域の活性化に粉骨碎身する大分県知事の日々——二つの熱い人生を綴る。野上彌生子、高山辰雄、丸山眞男氏との対談を併録。

新潮社版



地方自立への 政策と戦略

大分県の挑戦

平松守彦 *Hiramatsu Morihiko*

「地方の時代」を
いかにして

その理念と手法をあますところなく提示する、地方活性化・指南の書。

具現化させるか

東洋経済新報社 定価(本体1800円+税)



・「一村一品」運動・3つの原則

第1: 「ローカルにして、グローバルに」
: 「その地域にしかないモノづくり、
その地域にしかない文化創造」を、
全国に、世界に通用するものにする。

第2. 「自主自立・創意工夫」

：「一村一品」を決めるのは地域住民。地域が自らのリスクで推進する。行政はバックアップに徹する。

第3. 「人づくり」

「一村一品」運動は、単なるモノづくり運動ではない。モノづくりを通して、「グローバルに考え、ローカルに行動する」人材を育成する。これが運動の究極の目的。

・世界化する「一村一品」運動

1. 大分県の自治体外交(平松前知事の努力)

「アジア九州地域交流サミット」

地域おこしの経験交流

2. アジア発展途上国の「一村一品」運動への関心 中国、韓国、タイ、マレーシア、フィリピン、ベトナム、カンボジア、モンゴル、パキスタンなどに広がる。

3. 政府(経済産業省)のアジア、アフリカ発展途上国支援の基本コンセプトに。

国際版「一村一品」運動

・ APU国際学生が大分で 「一村一品」運動を学ぶ

70を超える全世界の国・地域から集まる
APU国際学生が地元大分で「一村一品」
運動を学ぶ。

「一村一品」運動が世界化する。

それぞれの国・地域に相応しい「一村一品」
運動のあり方を。

「グローバル」市民の形成。